

北陸情報通信協議会 ICT安心安全部会(第7回)を開催

～令和5年度活動計画(案)を承認～



ICT安心安全部会は、令和5年6月30日(金)、北陸総合通信局の会議室とオンラインによるハイブリッド方式により、第7回「ICT安心安全部会」を開催しました。四藤 部会長(株)計画情報研究所)の進行のもと、令和5年度活動計画(案)について審議を行いました。

事務局から、令和5年度は昨年度に引き続き、「センシング技術から情報処理・通信技術・サイバーセキュリティにわたる広範囲のICTを駆使した先進的な安心・安全ICT技術の発展・普及」の推進をテーマとして、さらなる発展・普及の促進を目指すとの説明がありました。具体的な活動として、非常災害時の避難所等における音声web配信システムの実証実験やサイバーセキュリティデイズ2024の開催、サイバーセキュリティメールマガジンの提供を継続して行うこと等が提案され、令和5年度活動計画(案)は承認されました。

ICT安心安全部会 令和5年度主要スケジュール

	令和5年度予定			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
部会活動			▲ 6/30 第7回ICT安心安全部会 (能美市・講演会)									▲ 第9回ICT安心安全部会
			▲ 6/9 防災情報通信講演会			▲ 8/27 非常災害時の音声Web 配信システムの実証実験						▲ サイバーセキュリティ デイズ2024
							サイバーセキュリティニュース発行					



会場の様子



四藤 一成 部会長



能美市 嶋田 准也 氏

続いて、能美市 企画振興部 デジタル振興課 課長補佐 嶋田 准也 氏より「スマートインクルーシブシティ事業について」と題して講演が行われました。講演では、令和5年度は誰ひとり取り残されないスマートであたたかな能美市の実現を目指して、①ICTを用いた防災・子育て・在宅生活サービスの実施による行動変容エコシステムの構築や分析評価への取組み、②官民各サービスを受けられる多極分散の生活拠点としてデジタル公民館の整備への取組みを行う等の具体的な事業概要が語られました。

今回の部会は、昨年度に引き続きハイブリッド方式での開催となり、会場14名、オンライン5名の計19名が参加しました。